

こころん通信

第22号

平成22年5月15日発行

発行者：NPO法人こころん

〒969-0101 福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字下根岸9

TEL:0248-54-1115 FAX:0248-53-3063

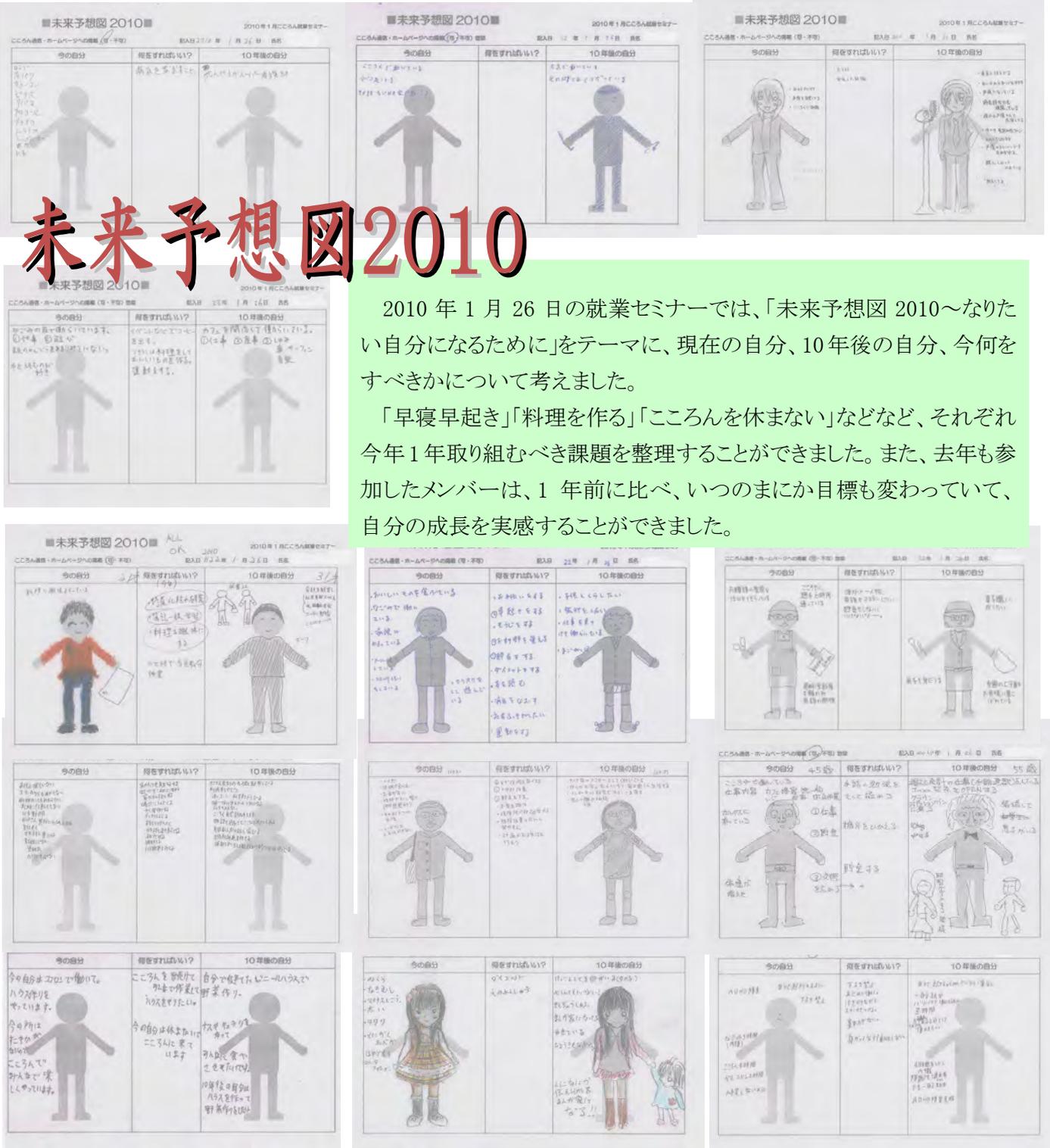
MAIL:kokoron@r2.dion.ne.jp

ホームページ <http://www.cocoron.or.jp>

未来予想図2010

2010年1月26日の就業セミナーでは、「未来予想図2010～なりた
い自分になるために」をテーマに、現在の自分、10年後の自分、今何を
すべきかについて考えました。

「早寝早起き」「料理を作る」「こころんを休まない」などなど、それぞれ
今年1年取り組むべき課題を整理することができました。また、去年も参
加したメンバーは、1年前に比べ、いつのまにか目標も変わっていて、
自分の成長を実感することができました。



目次

P1・・・未来予想図2010

P2・・・みんなのひろば(こころんで遊ぼう)

P3・・・ピアカン／お花見

P4・・・このごろのこころん(さくら祭り)

P5・・・障がい者制度改革推進会議

P6・・・行事予定

みんなのひろば

第2回 こころんで遊ぼう♪

3月のレクリエーションは30日「こころんで遊ぼう」と題して、こころん、なごみの家、あけぼの荘から40人以上の参加となりました。

午前はおセロ大会、室内ゲームとしてジェンガ、トランプ、かるた、チョロQレース。午後は、泉崎のトレーニングセンターにおいてドッチボール。最後に、おセロ大会の決勝戦となりました。おセロ大会は、トーナメント制で行われました。

皆さん楽しく参加されている中で、真剣な表情も垣間見えました。私もエントリーしたのですが、予想外の優勝をする事ができ、とても嬉しかったです。

昼食はカレー
みんな揃っていただきま〜す



う、腕が…
でも、負けないぞ



チョロQで
よ〜いドン!

ドッチボールは2チームに別れ、また、スタッフと女性チーム対男性チームでも対戦し、女性チームの勝利という結果でした。皆さん元気にプレーされ、そして何よりも、笑顔と楽しい笑い声にあふれていました。一日を振り返り、とても楽しい時間だったと思います。

(クローバー)

ドッチボールポエム

一人一人満タンエネルギーでぶつかる
一人一人全力と全力の戦いだった
しかし、その戦いの中で僕は思った
一人一人輝いていた
一人一人星の様にキラキラ光っていたと利用者、
スタッフ一人一人が光っていてきれいだった
こころんは太陽、スタッフは月、利用者は星
僕はそう思う
だから、また来年も楽しくやりたいなあ♡

角田健太

THE健康

4月19日(月)泉崎トレーニングセンターでTHE健康と題し、ドッチボールを楽しみました。ドッチボールは「こころんで遊ぼう」以来なので、少し張り切りすぎて疲れしました。午前中は仕事をして、午後からトレーニングセンターに行きました。

到着して直ぐにサッカーやバレーをやり、ランニング2周と準備体操をバッチリやって、ドッチボールの練習試合が行われました。

練習試合は2チームに別れ、ドッチボールの基本練習と試合をして過ごしました。

少し休憩をはさんで、スタッフ&女性チーム VS 男性チームに別れて試合をしました。両チームとも白熱した戦いで、とても良かったです。また機会があったらやりたいと思いました。

(T・i)

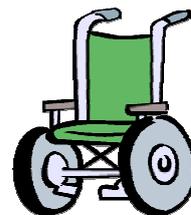


障がい者制度改革推進会議に注目しましょう



1月12日、内閣府は「障がい者制度改革推進会議」の初会合を開きました。同会議は「障がい者制度改革推進本部」のもとで、障害の当事者や有識者らで構成。障害者基本法の抜本的な改正や「障がい者総合福祉法」（仮称）の制定などに向けて議論を進め、各省庁が概算要求を示す8月ごろをめどに基本方針を取りまとめ、障がい者制度の基本的な在り方、差別の禁止、虐待の防止など、障がい者制度改革を検討していく上でのいくつかの論点を示しました。

また、障害者自立支援法に代わる新制度ができるまでの間、市町村民税の非課税対象などの障害者福祉サービスと、補装具の利用者負担を無料とする措置が取られています。



総合福祉部会スタート

4月27日に第1回総合福祉部会が開かれ、部会の運営等についておよび障がい者総合福祉法（仮称）制定までの間において当面必要な対策についてが議論されました。

なお、厚生労働省は来年度をめどに、この部会で議論されている「障がい者総合福祉法」（仮称）の制定に向けた基礎資料とするため、障がい者の生活実態や公的サービス需要の調査を全国規模で実施することを明らかにしました。

部会長や副部会長らで構成する「全国障害児・者実態調査（仮称）に関するワーキンググループ」を5月に発足させ、秋をめどに試行調査を実施する計画です。厚生労働省は、身体・知的・精神の“三大カテゴリー”ではなく、「制度の谷間」にある障がい等の実態まで踏み込んだ調査を行うとしていますが、どこまで調査できるか、次回部会での実態調査の内容についての検討が注目されます。

当会の福祉事業の内容もこうした法制度に合わせたサービスを提供しております。利用者の中には“三大カテゴリー”に分類しにくい様々な障がいを持たれた方々の利用希望が増加しております。新しい制度の改革にはつい期待してしまいそうですが、財源的なことを考えるとあまり期待できるものではないのかも知れません。制度が変わったからといって私たちの事業の目的やサービスの質が低下するものではありません。度々改革されている制度に振り回されないよう政治的動向を見極めながら、あくまでも障がいを持つ利用者の視点に立つサービスを提供し、安定的な事業運営を進めて行かなければなりません。

障がい者制度改革推進会議の詳しい内容については新聞や、厚生省のホームページ、インターネットでも検索することができますので、良い制度に繋がるようみんなで見守っていきましょう。



寄付・寄贈をいただいた方 (敬称省略・順不同)

寄付：にこにこや (林 裕子) 関 元行

寄贈：日本財団(キャラバン) 華正園(つつじの木) 石下恭子(古着)



■ 会員募集について ■

NPO 法人こころんでは、ご支援くださる個人や団体の方を正会員や賛助会員として、会員を募集してきました。前号でお知らせしたように、社会福祉法人化した後は会員としての組織はなくなりますが、今まで通り広報などのお知らせはお送りいたします。

こころんとしましては、長年会員としてご支援いただいている現在の会員のみなさまには、ぜひとも何らかの形で、こころんへのご支援をお願いしたいと考えております。臨時総会においても、引き続きこころんを支える組織を作ることになってはいますが、まだどういう形式にするかは未定です。

5月29日には、NPO法人こころん定期総会の開催を予定しております。今後については総会の中で、決定されるものと思われますので、みなさんご参加下さいますようお願いいたします。

お 知 ら せ



活動報告

- 2月2日 防災訓練
- 2月13・14日 こころや加工品フェア
- 2月16日 マナー講習参加
- 2月23日 レクリエーション
焼き肉パーティー
- 2月27・28日 こころやいちごまつり
- 4月6日 ピアカウンセリング
- 4月13日 お花見
- 4月17・18日 こころやさくらまつり
- 4月19日 THE 健康
- 4月27日 就業セミナー
- 5月8日 こころやフリーマーケット



今後の予定

- 5月21日 地域清掃活動
- 5月25日 就業セミナー
(履歴書の書き方)
- 5月29日 NPO法人こころん
第9回定期総会
- 6月4・5日 国際医療福祉大学との
交流会
- 7月16日 地域清掃活動
- 7月22・23日
施設交流旅行(南会津町)

..... 編集後記

こころん矢部農場では、安心・安全な飼料で育てた鶏の卵を生産しています。

今回、鶏肉の無添加のウィナーを作りました。こころやで販売中です。ぜひお試しください。(植木)



こころんキャラバンがやってきた♪



乗り心地もいいよ!

日本財団では、障害の有無や年齢に関わらず、すべての人が地域で暮らすことができる社会を目指し、福祉車両の整備事業に取り組んでいらっしゃいます。2009年度の事業では、こころんに送迎車両の助成をいただきました。

4月に10人乗りのキャラバンが届きました。白河方面の送迎に利用しています。みんなの大切な足として活躍中！ありがとうございました。

このごろの

直売 カフェ こころや

このコーナーでは、こころんが運営する職業訓練施設「直売 カフェ こころや」の最近の様子をお伝えします。

こころや さくら祭り



さくらまつり。4月17日(土)は大雪。お客様は気持ち少なかったです。さくらは咲いていませんでしたが、雪桜にはなりました。この日、午前中は駐車場の雪かきをしました。星さんが、雪かきは大切なんだよと教えてくれました。駐車場の雪を掻いて車が入りやすいようにしました。作業の途中、大型トラックが通り過ぎると、道端の雪溜りを踏み越して再度われわれの上に雪を降らせました。午後は雪が止んだので、お客様も多くいらっしゃいました。

翌日の18日(日)、雪は止んだけれど、空気が冷たい。この日は、いずみざきさくらウォークの日でした。

会津から特定非営利活動法人和(なごみ)さんがいらっしゃって豆腐の試食をだしてくれました。和豆腐の出も好調でした。ウォーキングのあとにこころやへ寄ってくれたお客様もいて、はと麦茶ペットボトルを買ってくれました。運動のあとにはやはり麦茶ですよ。(tks)

いずみざき桜ウォーク編

4月17日に予定されていた、桜ウォークがまさかの大雪のため18日に順延に…明日は晴れるかな？お客様来るかな？売れるかな？

実は、泉崎さくらウォークのフリマにこころやのブースを借りて「こころん工房」が初出店したんです！こころんでメンバーが日々こつこつと作りあためてきた作品たちが陽の目をあびる時がきました。

当日、天気は晴れ！昨日の雪がウソのように。まだ風も冷たいなか、足を止めてお店に来てくれたお客さま方、メンバー、スタッフ、協力して頂いたすべての人に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

これからも、こころやのフリマなど、不定期ですが販売していく予定です。機会があればそちらにも是非お立ち寄り下さい。(kaji)



海源卵の温泉玉子

安心・安全な飼料で育てた矢部農場の卵「海源卵」。黄身の濃厚さやプリプリの白身で人気の卵で作った温泉玉子が登場です！

泉崎村さつき温泉水を利用して、とろ〜り美味しくできあがりしました。ぜひお試しください。

1個：65円

6個入りパック：430円

10個入りパック：650円



つるんつるん

黄身は濃厚です

絶品！焼き餃子

こころやカフェのメニューに焼き餃子が仲間入り。パリパリした焼き加減が絶妙です。

1皿5ヶ入りで200円(持ち帰りも可)とお手ごろ価格。買物ついでにちよつとつまんでみてはいかがでしょうか。

ご家庭で焼きたてを楽しみたい方には、冷凍餃子(10ヶ入り380円)もご紹介します。

冷凍庫で保管していますので、ご希望の際はスタッフまでお問い合わせ下さい。



こころんってこんなところ★ピアカンの巻

こころんでは毎月第一火曜日の午後、ピアカウンセリングを実施しています。毎月の予定の確認、レクレーションの企画をしたり、テーマを決めての討論をしています。5月は「どんなこころんにしたいか」をテーマに、グループ討議をしました。

「こころや2号店を開店」「手作り工房の商品を出張販売にいきたい」「工場を作って仕事をしたい」など仕事に関することから、「小説や音楽など作品をつくりたい」「ラジオやブログで情報を発信したい」などの自己表現に関することまで、語り始めるとアイデアは次々あふれてきます。

みんな共通していたのは、「カフェのようなくつろげる場所にしたい」「和気あいあいと集える場所に」と、こころんが自分たちの「居場所」であって欲しい、あり続けたいという思い。

今こころんに通っている人、これからこころんに出会う人、しばらくこころんに来れないでいる人、みんなにとって、やすらげる場所になっていけたらと思います。



こころんお花見会

4月13日(火)、こころんでお花見に行きました。マイクロバスでは皆でお話し、現地に着き、カラーセラピーをしました。

私は画用紙に女の人の絵を描き、春なので着物を着せました。もともと絵を描くのが好きなので公園の自然に触れ、この日はとても暖かく、真っ青な空の下で絵が描けるのはなかなかない機会だったので、とても良い刺激になりました。

皆さんとお昼ご飯は、初めてではないのですが、きれいな空の下で食べる、スタッフ特製のお弁当はとても美味しく、いつも食べているお昼も毎日おいしくいただいています。この日のお弁当はまた違って格別でした。そのあとサッカーやバレーボールなど運動をして楽しんでみました。私はこんな時間を皆で過ごせた日を大切にしたいと思います。(YUI)



てんご新聞

四国の徳島県祖谷山から「てんご新聞」という便りが毎月届きます。

この便りは祖谷に住む市岡日出夫さんが個人で発行している新聞です。毎月間違いなく届きますので、地域に子供の数が減ってきたことや、食べ物のこと、剣山や五領という山に初雪が降ったこと、春一番の花便りなど祖谷地方の様子が手に取るようにわかります。

過疎化と開発によるアンバランスな開発に悩み、日本でいちばん美しい村と言われる祖谷を守るため、バーチャル村「喝采祖谷村」を立ち上げ、地域興しに一生懸命取り組んでいます。その活動のひとつに「元気印の赤旗運動」があります。地域にお年寄りが多くなる一方で地域のつながりが少なくなり、一人暮らしやお年寄りだけで暮らしているご家庭に「今日はげんきだよ」という印に赤い旗を門の前にたてて、地域の人にお知らせするものです。

この運動は他の高齢化に悩む地域にも波及し、NHKテレビで紹介されました。

「一人の行動が地域を変える」そうした社会貢献活動が今注目されています。(熊)